

記入例
KPK-A55

本資料は、各電力会社の標準整定値を元に設定可能な値を記載しています。電力会社からの変更指示があった場合はそれに従い、申請書の値、パワーコンディショナーの整定値を変更してください。また、**青枠**で囲んだ項目は標準整定値にする場合に、出荷時設定から変更のある項目です。系統連系前に確実に設定してください。

北海道電力用 保護機能の整定範囲および整定値一覧表(太陽光発電設備)

1. 保護機能の仕様および整定値

保護機能		申請整定値
直流分流出検出	検出レベル	275 mA
	検出時限	0.5 s

2. 保護リレーの仕様および整定値

保護リレー		申請整定値	整定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115 V	110, 112.5, 115, 120 V
	検出時限	2.0 s	0.5, 1.0, 1.5, 2.0 s
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80 V	80, 85, 87.5, 90 V
	検出時限	2.0 s	0.5, 1.0, 1.5, 2.0 s
周波数上昇 OFR	検出レベル	51.0 Hz	50.5, 51.0, 51.5, 52.0 Hz
	検出時限	1.0 s	0.5, 1.0, 1.5, 2.0 s
周波数低下 UFR	検出レベル	48.5 Hz	47.5, 48.0, 48.5, 49.0, 49.5 Hz
	検出時限	1.0 s	0.5, 1.0, 1.5, 2.0 s
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300 s	2, 150, 200, 300 s, 手動復帰
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御/ 出力制御	109.0V	107.0, 107.5, 108.0, 108.5, 109.0, 109.5, 110.0, 110.5, 111.0, 111.5, 112.0, 112.5, 113.0V

3. 単独運転検出機能の仕様および整定値

検出方式		整定値	整定範囲
受動的 方式	電圧位相跳躍 3次高調波電圧歪急増 周波数変化 ()	検出レベル	—
		検出時限	0.5 s以下
		保持時限	—
能動的 方式	周波数シフト スリップモード周波数シフト 有効電力変動 無効電力変動 (ステップ注入付周波数 フィードバック方式)	検出レベル	—
		検出要素	周波数変動
		保持時限	瞬時

4. 備考

--

※2015年3月現在、北海道電力では整定値申請用の標準フォーマットが指定されていないため、東京電力用の申請フォーマットを流用しております。